

板橋文夫 x 金子友紀

毎日新聞 22th.Dec 2001

ジャズと民謡共演

板橋文夫と金子友紀



板橋文夫



金子友紀

ジャズピアニストの板橋文夫と民謡歌手の金子友紀の異色のセッションがクリスマスライブの24日、福岡市中央区赤坂3の画廊香月で開かれる。板橋は49年、栃木県生まれ。渡辺貞夫クインテットに参加してプロデビュー。日野皓正らの世界ツアーに参加するなどジャズツアーに参加するなど、イナミックな演奏が高く評価されている。金子は80年、神奈川県生まれ。3歳から民謡を始め、2歳からプロ契約。今まで10曲をリリースしている若手のホープだ。

これまで、ジャズの祭典・横浜ジャズプロムナードに98、99、01年に出演。99年には神奈川フィルハーモニーと共演し、ローマ公演も成功させている。福岡市では初のライブとなる。

「日本の音楽シーンはジャズならジャズ、民謡なら民謡と枠をはめたがる。そんな枠を超えて表現したい」と板橋。金子も「板橋さんのピアノ伴奏で自分の可能性を最大限に確かめたい」。

開演午後8時。前売り4000円、当日4500円。画廊香月(092・716・1032)。

西日本新聞 22th.Dec 2001



画廊香月の代表森田俊一郎さん(47)24日(月)午後8時、福岡市中央区赤坂の画廊で「クリスマスライブ at ギャラリー」を開きます。民謡の世界で期待される金子友紀さんが、海外での評価も高いジャズピアニストの板橋文夫さんと共演。2人はイタリア公演を行ったこともありますが、福岡市では初ライブ。民謡とジャズの組み合わせはあまり例がなく、面白くなると思います。終了後、パーティーも予定しています。4500円(前売り4000円)。画廊1092(716)1032。